

活動名：第11回さいとう医院杯フットサル大会 U12

日 程：令和8年2月8日（日）

会 場：小野町体育館

参 加：T6 5名、L100 2名

帯 同：熊坂コーチ

サポート：大森コーチ

結 果：VS リガーズFC 0 : 4

VS 行健SSS 1 : 4

順位決定戦

VS 常葉SSS 1 : 1 (PK1-2)

VS 小野FC 3 : 3 (PK4-3)

最終結果 11位／12チーム

報告（熊坂）

テーマ

一人一人が自分のマークを明確にし、粘り強く守備をすること。

ボールを保持したらゴールへ向かうプレーを意識すること。

勝利を目指して最後まで全力でやり切ること。

良かったところ

○結果は厳しいものとなりましたが、4試合全てにおいて下を向くことなく最後まで全力で戦ってくれました。

○1試合目は4失点こそしましたが、本当に粘り強く守備をしてくれました。

2試合目は1試合目のような粘り強い守備から得点を目指そうという目標を立てて挑みました。先制点を奪われてしましましたが同点となる得点を奪ってくれました。その後は相手が一枚も二枚も上で失点を重ねてしましましたが、得点という目標を立てて達成出来たことは素晴らしいかったです。

○最終戦の小野FC戦では前半1対3のビハインドで折り返しました。

ハーフタイムにかなり厳しい喝を入れましたが、後半見事に同点に追いつきPK戦で勝利することが出来ました。諦めない気持ちと勝ちたいという思いがこの結果に繋がったと思います。選手みんなの思いが詰まった1勝を挙げてくれて本当に良かったです。

○T6の選手達が体調不良により5人しかいない状況ということもあります。当日急遽L100から2名が助っ人で加入してもらいました。

L100で試合したい気持ちもあったことと思いますが、T6チームの為に全力プレーで頑張ってくれたことに感謝しています。二人ともありがとうございます！

課題

○基礎技術

ボールを止める、蹴る、運ぶという基礎技術がまだまだ足りていないと感じました。基礎技術がないと相手がいる試合では何も出来ません。毎日ボールに沢山触れて自分の思い通りに扱えるように感覚を養っていって欲しいと思います。

○運動量

相手より技術が劣っている場合、相手以上に走ることで試合に勝てる可能性があります。相手より走るということを意識して取り組んでみて下さい。

○ボールの奪い方

ドリブルしてくる相手に対して足を出してしまい簡単に交わされてしまう場面が見受けられました。

体をぶつける、体を入れるといった守備をしないとボールを奪うことが難しいです。体を入れらる状況になるまで簡単に足を出さずに、ワンサイドカットで相手を追い込んでいくということが大事ですので今後は意識していって欲しいと思います。

出来事

今回は2チーム参加となりましたが、試合が被らない限り、ご父兄の皆様が両チームを一生懸命応援してくれました。とても温かく、勇気の出る声援を頂きまして本当にありがとうございました。2チームとも自分達の力を発揮出来たのはご父兄の皆様の声援のお陰です。

6年生は残り少なくなってまいりましたが、今後共ご協力とご声援をお願い致します。



